

平成29年度第6回 倫理審査委員会

平成30年3月19日

受付番号 29-14

申請者	消化器内科医長	前田 光徳
課題名	食欲不振を訴える高齢者の上部消化管内視鏡検査有所見推測因子の検討	
研究の概要	<p>上部消化管内視鏡検査を施行した食欲不振の高齢者を対象として、内視鏡的に有所見となる場合の推測因子をretrospectiveに解析する。具体的には、2013年1月から2018年2月までの間に食欲不振の精査目的にEGDを施行した65歳以上の高齢者のうち上部消化管以外に癌などの原因がある症例を除いた49例（男：女＝22:27、平均年齢78.7±7.04歳）を対象とし、EGD上有所見群（癌群、潰瘍群）、無所見群に分け、食欲不振の期間、精神症状（うつ病など）、認知症、内服、血液生化学所見について比較検討する。</p>	
判定	条件付承認	